

平成 25 年度 事業シート

第5次廿日市市総合計画（後期基本計画）

担当課名	建設部 都市・建築局 都市計画課		
予算科目目	会計	01	一般会計
	款	02	総務費
	項	01	総務管理費
	目	12	生活交通対策費

基本目標 1 健やかな暮らしを支え、安全で快適に暮らせるはつかいち
 政策目標 5 多様な暮らしが選べ、快適に暮らせるまちに
 重点的取組 4 手軽に出かけ、移動できる環境を整える

事業名	自主運行バス運営事業	事業開始年度	平成 8 年度
	自主運行バスの運行	根拠法令 条例 個別計画等	自主運行バス運行協定書、廿日市市生活交通再編計画

1 事業の目的、意図

目的	【対象】誰の(何の)ために	【目指す姿・意図】(いつまでに、どういう状態に)
	路線バスの運行していない地区等のバス利用者	市民が手軽に出かけ、移動できる環境を整える。(生活交通として最低限の運行確保)

2 事業の実施主体・関係団体・役割

実施主体	関係団体(パートナー)	事業実施に係る市役所(職員)の役割
市	交通事業者	<ul style="list-style-type: none"> ・自主運行バスの運営。 ・交通事業者への負担金の支払い。 ・利用促進の周知を行う。

3 平成 25 年度 予算（事業の内容・コスト情報・目標到達見込）

活動内容	・市自主運行バスの運行			
	路線名等	運行事業者	内 容	
	廿日市さくらバス	広島電鉄	東循環（佐方ルート・宮内ルート）、西循環	
	佐伯さくら号	佐伯交通	自主運行バス（玖島朝夕便）、デマンド交通（玖島友和線、所山線）	
	佐伯さくら号	津田交通	自主運行バス（浅原朝夕便）、デマンド交通（浅原線、飯山中道線）	
	おおのハートバス	ささき観光	東西横断ルート、東ルート、西ルート	
	吉和さくらバス	津田交通	デマンド交通（吉和線）	
	その他経費		佐伯地域バス関連施設(畝巻公園)の維持管理等(佐伯支所執行)	
	・事業費関連			
	【歳入】 県補助金2,800千円、過疎債ソフト分(吉和さくらバス) 5,500千円			
【歳出】				
	路線名等	要求額		
		負担金※1	その他経費	計
	廿日市さくらバス	12,000	2,146	14,146
	佐伯さくら号	8,200		8,200
	佐伯さくら号	8,400		8,400
	おおのハートバス	7,700		7,700
	吉和さくらバス	5,500		5,500
	その他経費		309	309
	計	41,800	2,455	44,255
※1 負担金とは、運行費用と運賃収入の差額で、赤字となった補てん額を言う				
※廿日市さくらバス、おおのハートバスは前半期分のみ。後半期分は地域公共交通再編事業に計上				

コスト情報(円)	項目		平成 23 年度決算	平成 24 年度予算	平成 25 年度予算
	財源内訳	直接事業費 A	62,581,000	54,734,000	44,255,000
		国庫支出金			
		県支出金			2,800,000
		借入金(市債)			5,500,000
		その他(使用料など)			
		市(市税など)	62,581,000	54,734,000	35,955,000
		人件費(按分) B	0.89 人 7,875,610	0.89 人 7,882,730	0.89 人 7,789,280
		総事業費(A+B)	70,456,610	62,616,730	52,044,280
	ト換算	① 人口(4月1日現在)	118,353 人	118,353 人	118,000 人
② 利用者数		341,954 人	341,954 人	341,954	

到達目標	活動及び成果指標		単位	H 23 実績値	H 24 目標値	H 25 目標値	H 27 目標値	備考
	活動	市自主運行バス路線数	路線	8	8	10	10	
	成果	市自主運行バス利用者数	人	338,749	338,749	380,000	400,000	